

Kanagawa Happyタウン

神奈川の魅力・お得発見サイト

[神奈川ホーム](#) | [おいしい神奈川](#) | [ものづくりin神奈川](#) | [ぶらり神奈川](#)

[神奈川ホーム](#) > [おいしい神奈川](#) > とれたてっ！ Vol.06「日本大学生物資源科学部 Highers☆」

とれたてっ！

Vol.6

「食」をキーワードに夢を実現していく学生サークル
大学の豊かな施設で学生をサポート
日本大学生物資源科学部 Highers☆

この4月から、希望を胸に進学する方もいることでしょう。新しい学校でどんな出会いがあり、どんな活動ができるのか、期待に胸をふくらませ、春休みを迎える時期になりました。神奈川県内にある大学の1つ「日本大学生物資源科学部」には、大学側と対話を重ねながら自分たちの活動の場を築いているサークルがあります。「食」をキーワードに夢を実現していく学生の皆様を訪ね、お話をうかがってきました。

▼ 学食で学生が季節の丼を提供



小田急江ノ島線「六会日大前」駅の西側に「日本大学生物資源科学部」(藤沢市亀井野)の広大なキャンパスがあります。正門は駅から2～3分、電車内からも本館など高い建物が見えます。もともと東京都府中市にあった実習農場が、1940年に100ha余り(東京ドーム12個分)あるというこの地に移転してきました。

「生物資源科学部」とは「生物の生産と利用、食品の創造とそれに関わるビジネス、地球環境の保全、生命のメカニズムなどを探究し、持続可能な社会構築のための教育・研究を展開」する学部です。

同学部の大きな特徴は学内外の充実した施設・設備を活用した「実験・実習・演習」での体験型学習の実現です。キャンパス内には、温室や牧草地などを備えた農場、演習林、付属動物病院や食品加工実習所、生命科学研究所、生物環境科学研究センター、先端食機能研究センターなどを設置し、研究のほか実習等でも使用しています。動物病院などは一般市民の利用もできますし、食品加工実習所は日本の大学で唯一、食肉加工の分野でJAS(日本農林規格)認定施設として承認を受けていて、ハムやソーセージなど販売しています。

その多彩な施設がある中で地域に開放している施設が「学生食堂」(本館カフェテリア)です。(昼:10時～14時、夜:16時30分～19時
※土曜日は昼のみ。長期休暇中は時間変更あり)
この学生食堂(本館カフェテリア)で2012年11月から、自分たちが考案し、自ら作ったメニューを提供している学生サークルがあります。Highers☆です。第1弾が「ホクホク里芋のそぼろあん丼」、第2弾が「やわらか牛蒡の鶏丼～柚子風味～」でした。取材の日は4月からの第3弾メニューを試作する日でした。



第1弾メニュー、第2弾のチラシ



試作中

おいしい神奈川

- > [特集 神奈川ふうど辞典](#)
- > [特集 とれたてっ！](#)
- > [あなたのおススメを投稿する！](#)

イベント情報

> NTT東日本 神奈川支店の取組みやイベント情報をご紹介します。

イベントカレンダー
2013年4月 >>5月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

神奈川の
イベント情報は[こちら](#)



お店・施設を探して、
特典をGet!



月間おすすめ店舗ランキング

	第1位	レストラン 味蕾亭
	第2位	発酵蔵カフェかもし堂
	第3位	居酒屋スマニア田奈
	第4位	らーめん厨房萬喜
	第5位	無国籍料理 World Pirates ワールドパイレーツ

神奈川の防災情報



掲載店舗募集！



▼ Highers☆は「食」で社会貢献



二人と牛蒡

Highers☆の代表・倉田沙也加さんと副代表・亀井麻友美さんは、生物資源科学部食品ビジネス学科の新3年生です。メンバーは約30人。この取材の前にも別の取材があったそうで、学校の内外で注目を集めているようです。

倉田さんたちは、入学する前から「メニュー作りなど商品開発のできるサークルで活動したい」と思っていました。しかしながら当時の生物資源科学部には希望するサークルがありませんでした。同じ希望を持った仲間6人は「ないのならば、作ってしまおう」とまずサークルを作るために奔走しました。活動のコンセプトもしっかりと構築しました。

「TFT(NPO法人「TABLE FOR TWO International」の取り組み)を取り入れた学食の販売=考える食」

「学生と高齢者が共に食卓を囲むブチレストラン=楽しむ食」

「学祭や地域のお祭りの出店=温かい食」

の3つです。

特に「TFT」(「テーブル・フォー・ツー」の頭文字)は、先進国で販売する健康食の代金の一部を途上国の給食支援に充てる国際貢献活動で、2007年に日本で始まり、海外にも広がっています。

具体的には、メニュー1食の代金から20円(途上国の給食費の一人分)を寄付します。学生食堂で提供するメニューは450円と決めていたので、彼女たちは材料費を抑えるために、大学内の畑で採れた野菜を譲ってもらおうと交渉しました。畑には研究の一環として作られていないが、販売できない野菜がありました。取材のときに倉田さんら2人が手にしていたのは、木の枝のようにしっかりと太さと長さのあるゴボウでした。学内の畑で育てられ、採れたゴボウです。とても立派に良く育ったように見ますが、太く丈夫すぎて調理には手がかりあります。このように分けてもらえる野菜は、自分たちにとって都合のいいものばかりではありません。そこを創意工夫して、食べる人に喜んでもらえるようメニューを考えることがサークルの腕の見せどころとなっています。

「Highers☆」では毎週火曜日に自分たちの手で調理して販売しています。朝からチラシを配って宣伝もします。彼女たちの取り組みに関心ってくれる学生も多く、今では50食以上売れる人気メニューとなりました。もちろん1食につき20円の寄付も続けています。

▼ 高齢者の施設でブチレストラン



学生サークル「Highers☆」のもう1つの大きな取り組みは「地域の高齢者施設でのブチレストラン」です。同じ藤沢市内にある高齢者施設で、ディサービスに来所している高齢者のためにランチプレートを作り、一緒に食卓を囲むという数ヶ月に1度のイベントです。

2013年2月24日には3回目が開催され、15人の高齢者と15人の学生が楽しい触れ合いの時間をもったそうです。彼女たちは「味や食感など年齢に合ったメニューを考えることが勉強だ」といいます。今回のメニューは「彩り野菜たっぷり米粉シチュー」「ごぼうとにんじんのすりゴマヨ

サラダ」「抹茶ゼリー きなこ生クリーム添え」などでした。副代表の亀井麻友美さんは「高齢者と食卓を囲む貴重な経験なので、この活動は後輩にもずっと続けてほしい」と願っています。

「食」をキーワードに自分たちの夢を実現している「Highers☆」の2人は、サークルをまとめていくという苦労などもあるようでしたが、それよりも「もっと活動の場を広げたい」という勢いが表情から感じられました。彼女たちを支えている学生課の職員も、野菜の相談などにのっている付属施設事務課の職員も、今までの学生サークルになかったような社会貢献を視野に入れた積極的な活動ぶりを応援しているようです。

「Highers☆」のみなさんがつくるメニューが食べられる学生食堂(本館カフェテリア)をはじめ、無人販売所(野菜・花・お米など)は、市民にも開放しています。一風変わった大学の「地産地消」を味わいに、足を運んではいかがでしょう?

掲載店のみなさまへ



ポイント貯まっていますか?

神奈川ご当地アイテム
ここがイチオシ!

[詳しくはこちら]



Kanagawa Happyタウン
公式Facebookページ



Kanagawa Happyタウン
をフォローしてください!



光Kanagawa Happyタウン
@K_Happytown

8h

【ぶらり神奈川】ハイキング日和の4月。開放的なパノラマ風景が楽しめる鷹取山へのハイキングはいかがですか?
ow.ly/khuo8



光Kanagawa Happyタウン
@K_Happytown

12h

【おしゃれ神奈川】八重桜を摘み取ってから、丁寧にゴミをよらいガクをはずして樽に入れる八重桜。丁寧な作業を経て、美しい桜の塩漬けが生まれます。
ow.ly/khro ow.ly/l1WnyH

Show Photo



光Kanagawa Happyタウン
@K_Happytown

19 Apr

Tweet to @K_Happytown

▶ 特集記事バックナンバー



右のビニールハウスはバラの温室。この畑では、じゃがいも、レタス、ブロッコリー、トマト、牛蒡、里芋、ねぎと順番に作付されています。

Photo by 光Kanagawa Happyタウン

at K_Happytown

19 Apr

おすすめ情報

生物資源科学部食品ビジネス学科の新3年生
Higher☆代表 倉田沙也加さん
副代表 亀井麻友美さん



中高校生時代、倉田さんはバスケットボール、亀井さんはサッカーをしていました。共に激しい運動部だったので「運動するために無理に食べていても、食事がまったく楽しいものではありませんでした。それで、大学では食を通して楽しいことをしてみたいと二人とも思っていたのです。」と、すぐに意気投合した二人。倉田さんは「この大学は施設も充実していて、学内で協力してもらえるという恵まれた環境だと思っていたます。今後は地域や企業とのコラボも考えています」と、次の展開も楽しそうに話してくれました。



亀井さんは「ごはんを食べることは、生きることだと思います。食を大切にすることは、自分の人生を大切に生きている証拠ではないでしょうか。おいしいもので人々を笑顔にできるってやりがいがありますね」と、仲間と実現してきたことをかみしめているようでした。

Higher☆の学生食堂(本館カフェテリア)での活動をご覧になりたいかたは

Higher☆が腕をふるう火曜日(せひお越しください)。大学の正門横には野菜や花、お米などを売る無人販売所も設置されています。こちらもおすすめです！

無人販売所は大学の正門横に設置されています。※朝8時～18時頃 大学の長期休暇以外の不定期

詳細情報&交通アクセス

日本大生物資源科学部「学生食堂」

小田急江ノ島線「六会日大前」駅 徒歩2分

※平日10時～14時、夜16時30分～19時

※土曜日は平のみ。長期休暇中は時間変更あり

*イベントのご案内

平成25年度 日本大生物資源科学部市民講座「細胞の“はたらき”をあやつる～生命科学から再生医療への展開～」

参加費	無料
日程	6月1日(土), 8日(土), 15日(土), 22日(土), 29日(土)
時間	13:30～15:30
申込期間	5月1日(水)～5月18日(土)
連絡先	研究事務課「市民講座係」宛
TEL	0466-84-3871

参考サイト:日本大生物資源科学部 <http://www.brs.nihon-u.ac.jp/>

[ツイート](#) 28 [いいね！](#) 0 [ブックマークに追加](#)



[光Kanagawa Happyタウン利用規約](#) | [光Kanagawa Happyタウン免責事項](#) | [光Kanagawa Happyタウンサイトマップ](#)



[TOP](#) [マイページ](#) [ライフスタイル](#) [エンタメ](#) [スポーツ](#) [ショッピング](#) [ゲーム](#) [プレゼント](#) [東日本の歩き方](#) [クーポン](#) [コミュニティ](#) [ポイント](#)

[フレッシュ光](#) [NFCバースクラブ](#) [各種規約](#) | [プライバシー](#) [ポリシー](#) | [著作権について](#) | [免責事項](#) | [ヘルプ](#) | [お問い合わせ](#) | [サポート](#) | [サイトマップ](#)

Copyright©2013 東日本電信電話株式会社

NTT東日本